



町民文芸

短歌

年の瀬や孫らの帰省待ちかねて
イルミネーション門扉に飾る
北野津 宮本 末秋

冬峰よ地球は既に病んでる
野津の住処を守り抜け君
北野津 井田 道寛

国守る人の演奏天に月
心に響く西郷どんの歌
西野津 古崎スエノ

人吉の交流す学ふ研修の
山露つつむ暮れ早し
西野津 古崎 栄子

大根に先に手がゆくおでん鍋
湯気立つ向うに味の染みゆく
南鹿野 尾崎 京子

大いなる希望を秘めて奮つ君を
送りし夜のプラットホーム
吉本 高瀬 道昭

屋内の遊戯場出来子供等の
戸外に遊ぶ姿見られず
吉本 高橋 澄子

俳句

薄れゆく冬夕影にひとり佇つ
生きる決意を神に伝えむ
桜ヶ丘 宮崎 敬四郎

読み返す度に出る粗後ろ髪
引かれる思いで原稿送る
西上宮 村内 一誠

人生の歩きし道を振り返り
答えつかめず師走の風よ
上鹿島 前村 俊子

落葉掻き北風小僧が邪魔をする
北野津 宮本 末秋

大根積み軽トラが行く高野道かな
北野津 井田 道寛

羽子板のしぼりの着物目に残る
西野津 古崎スエノ

新年の運勢流れ吉と出る
南鹿野 尾崎 京子

茶の花やあたたむ喉の朝茶かな
西野津 古崎 栄子

店内に早や餅並ぶ師走かな
吉本 高橋 澄子

年の暮れ深き安堵の息ひとつ
桜ヶ丘 宮崎敬四郎

冬日さす遠嶺ににじむ母の影
桜ヶ丘 吉田 照子

すばらしき師との出会いぞ冬うらら
桜ヶ丘 宮崎トシ子

ぬくもりて安らぎとどく霜の朝
町 田中 澄子

我が庭のあちこち万両火を灯す
西上宮 村内 一誠

初日の出変らぬ日をたとえ捧む
上鹿島 前村 俊子



投稿について
楷書で記入し、漢字には全て読みがなをふって投稿してください。
内容確認する場合がありますのでお電話番号を明記してください。
毎月8日必着
※遅れて投稿された場合は掲載できない場合があります。あらかじめご了承ください。
投稿先
〒869-4804 氷川町島地642番地
総務課 行政係 ☎52-71111

川端康成

をちよびつひもかく
法道寺 本田花風

どの映画を見たのか分らないが「薫」が共同湯から走り出してき、スッポンで遠くの私に手を振る映像が記憶に残る。多分、吉永小百合ではなかったと…。

これで終章としていたら、翌日、手持ちのファイルの中から一篇の新聞切抜きを発見、見出しは「川端 悲しき初恋14通」、これほど思い保存していたものであった。

前述の2人の年齢が違う、初代14歳、川端20歳となっている、当時は満年齢の扱いが定着していなかったの微妙である。新聞は2人の写真とその原稿(未投函の手紙)がそっくり掲載されている。21年秋、川端は初代と婚約、しかし養父の存在が破談となった。初代の将来のため今後手紙を出すのを止められたのだ。

川端を作家と言うよりも若者の純真な顔を見せたものとして貴重な資料として、手紙の一部が岡山県立美術館で公開となっていた。読み解くのも大変だが記録も大事にしなければ。
(終わり)

文化財つれづれ

氷川町内の文化財を紹介するコーナーです。

原田のガメ(ハッタンガメ)(未指定文化財)

歴史の古い宮原三神宮には指定・未指定に関わらず、多くの文化財があります。今回は、原田のガメ(亀蛇)を紹介します。

原田のガメは、三神宮の秋の大祭における神幸式で披露される民俗芸能です。原田地区と中島地区(八代市鏡町)で交互に行っています。

元々、ガメは出来町(宇城市小川町)の小川阿蘇神社に奉納されていましたが、明治13年中島村(当時)が譲り受けました。

翌年、出来町で流行性感冒が流行り、ガメを譲ったためと考えられました。

そこで原田地区に返還をお願いしましたが、応じてもらえず、新しく作成して奉納したところ、感冒はなくなったと伝えられています。こうしたことから、大祭にはガメの尻尾の赤い糸をもらおうと、感冒にかからなるとされています。

ガメは亀と蛇を合わせた想像上の生き物で、妙見信仰(北極星を神格化した信仰)と関わりと考えられ、原田のガメは八代妙見祭のガメに由来しています。

県内では八代神社、三神宮、小川阿蘇神社、河江神社に見られ、よく知られるガメですが、県外では類例がなく、全国的にも珍しいものです。



新年がスタートしました。今年もみなさんの読書生活が豊かになるよう、図書館もお手伝いをしていきたいと考えています。

1月から3月は、特設コーナーにて、成人式など新しいスタートをきる若い人たちに読んでもらいたい本を紹介していく予定です。

新たな人生の1歩を踏み出したみなさん! 素敵なお本の出会いを見つけに図書館にき

【お問い合わせ先】 氷川町教育委員会 生涯学習課 ☎52-5860

八火図書館

館だより



てみませんか?
【若い人に贈る読書のすすめ】
◆「わけあつて絶滅しました。」(今泉 忠明)
◆「立ち直る力」(辻 仁成)
◆「池上彰の未来を拓く君たちへ」(池上 彰)
◆「七〇歳年下の君たちへ」(五木 寛之)
◆「未来職安」(柞刈 湯葉)
◆「プロードキャスト」(湊 かなえ)
などなど…

新着図書

一般書	児童書
草薙の剣 橋本 治/著	地球探検図鑑 田近 英一/監
日本国紀 百田 尚樹/著	お米の品種と産地 理論社
天下普請 稲葉 稔/著	100年たったら 石井 睦美/文
講談入門 神田 松之丞/著	ぼく、アーサー 井上 こみち/文
地図でめぐる 神社とお寺 武光 誠/著	じめんのしたにはなにがある 中川 ひろたか/文

開館時間
平日 10時~18時
木曜 10時~20時
土日曜 10時~17時

休館日
月曜・祝日
※詳しくはスタッフにお尋ねください。

【お問い合わせ先】 八火図書館 ☎62-3489 <http://www.hikawa-lib.jp/info/hakka/>